



30min
組立の目安

ワーキングデスク片袖 組立説明書

GZWC-1260 (1270, 1470) DM (WH) -T, GZWC-600 (700) DM (WH) -L



組み立て方やお手入れに困ったら

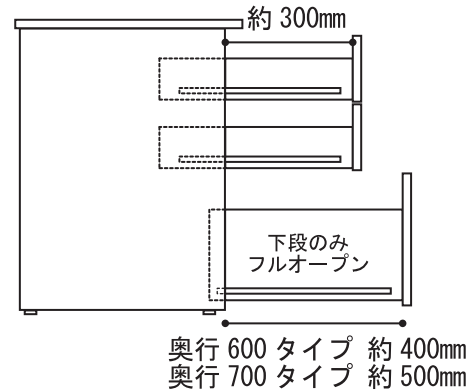
アールエフヤマカワ お客様相談室



この商品は2つに分かれて梱包されています。
梱包1…GZWC-1060 (1070, 1260, 1270, 1470) DM (WH) -T
梱包2…GZWC-600 (700) DM (WH) -L

ご使用上の注意

引出の上段・中段は、引出の1/3ほど残して引き出せなくなる仕様になっています。無理に引き出そうとすると、レールが破損しますのでご注意ください。引出の取り外し・取り付け方法は別項をご参照ください。

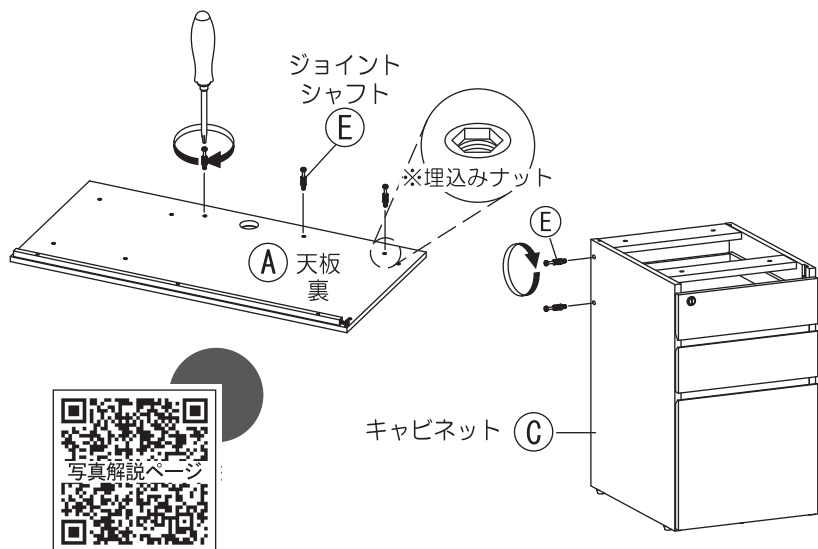


部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

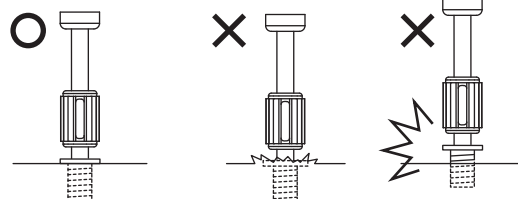
① 天板 ×1 表 裏 パイプ ⑥ 十字穴付き J ねじ中が 取付済みです 梱包1		② 左脚部 ×1 L字金具 上 下 アジャスター取付済 梱包1		③ キャビネット ×1 鍵 1 組が同梱 されています 梱包2	
		④ 幕板 ×1 上 下 梱包1			
⑤ ジョイント シャフト ×5 梱包1	⑥ 十字穴付き J ねじ大 (M6 × 45) ×3※ ※1本は予備です。 ① ダルマナットが 取付済みです。 45mm 梱包1	⑦ 十字穴付き J ねじ中 (M6 × 30) ×6 ② 天板に 1 本 取付済みです。 30mm 梱包1	⑧ 十字穴付き J ねじ小 (M6 × 12) ×1 12mm 梱包1	⑨ ダルマナット ×3※ ※1つは予備です。 梱包1	⑩ 配線 キャップ ×1 梱包1

- 1 ①天板と③キャビネットに⑤ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。



ジョイントシャフト取り付け上の注意

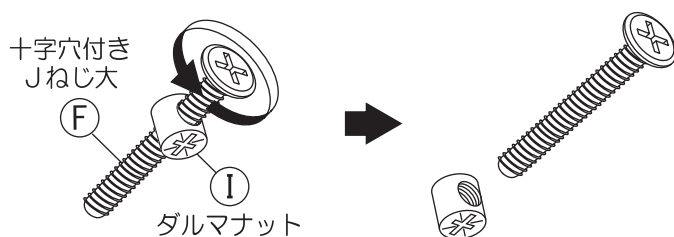
締め付け過ぎ・締め付け不足



ジョイントシャフトの胴体部分が板面にぴったりと着くまで回し入れてください。それ以上回すと、破損したり上手く組み立てられない恐れがあります。

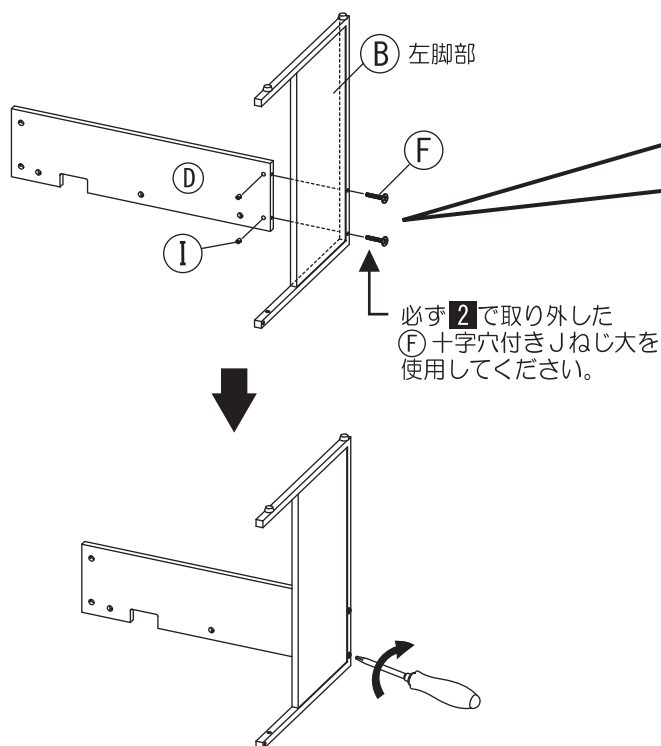
〔別紙「カムロックの正しい締結方法」を参照してください。〕

- 2 ⑦十字穴付きJねじ大から①ダルマナットを回し外してください。



☆⑦十字穴付きJねじ大と①ダルマナットは予備が1セット付属しています。

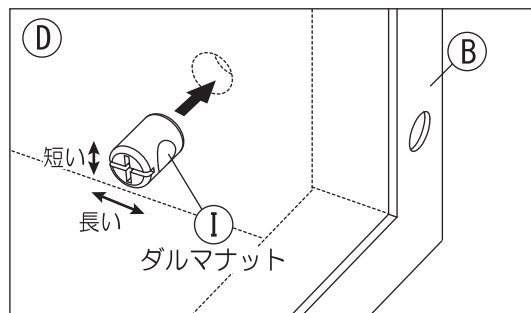
- 3 ⑧左脚部と④幕板を組み付けます。
②で取り外した①ダルマナットを④幕板の横穴に差し込み、⑦十字穴付きJねじ大で、⑧左脚部の外側からしっかりと固定してください。（詳細-1,2をご確認ください）



⚠ ダルマナットは大変外れやすくなっております。紛失しないように十分注意してください。

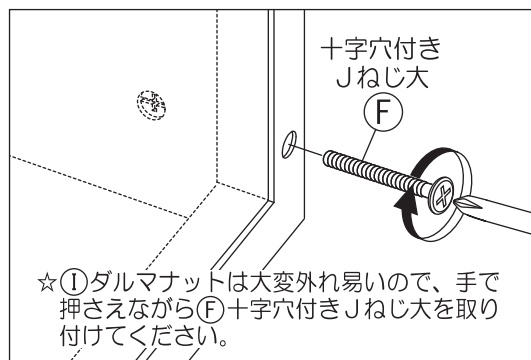
詳細-1

①ダルマナットの溝の長い方が真横になるよう、④幕板の穴に差し込んでください。



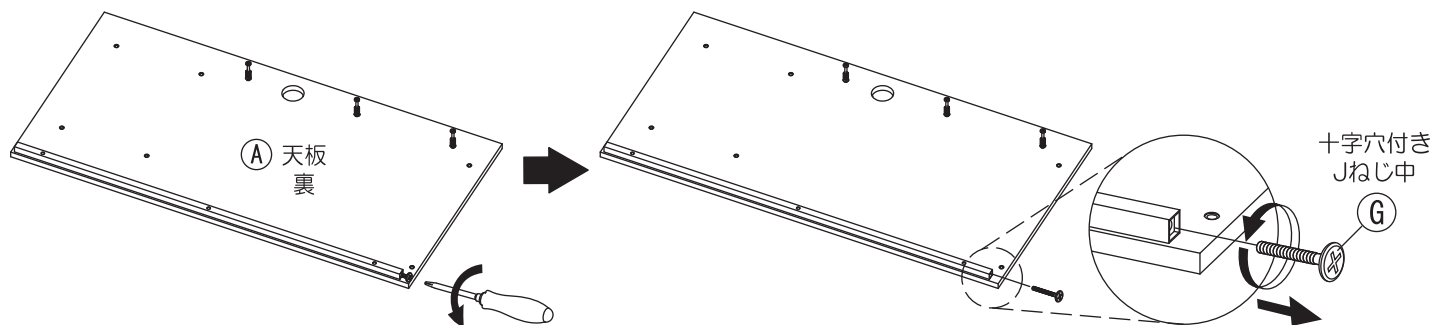
詳細-2

①ダルマナットのネジ穴とかみ合うように⑦十字穴付きJねじ大を回し入れ、プラスドライバーで締め付けてください。

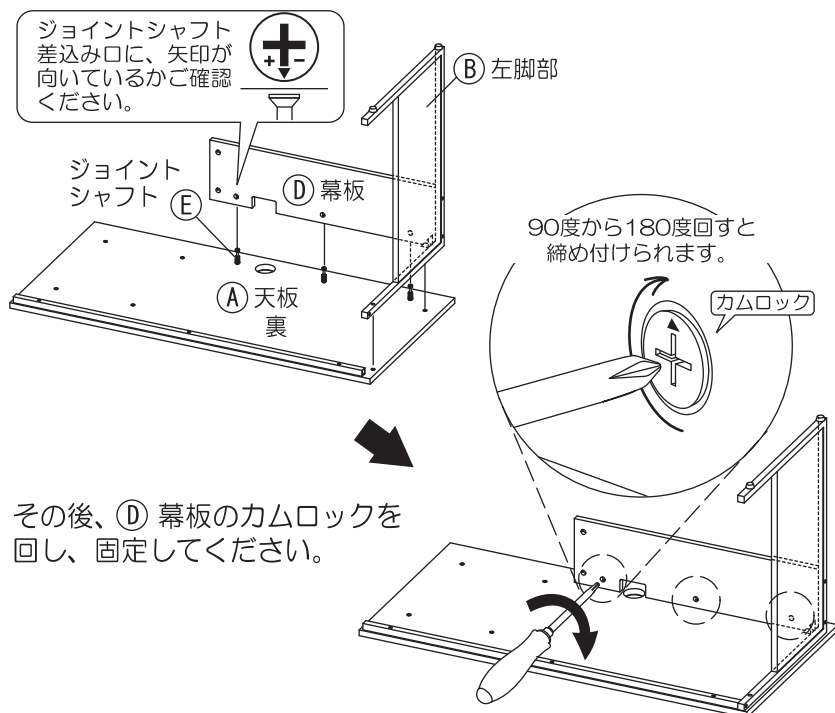


④天板から⑥十字穴付きJねじ中を取り外してください。

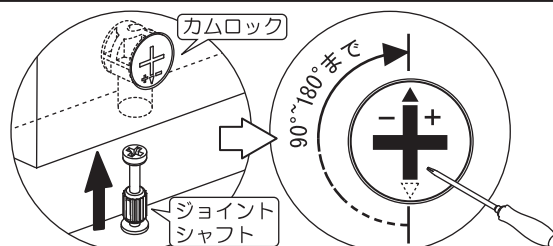
取り外した⑥十字穴付きJねじ中は
⑥で左脚部と④天板の固定に使用します。



③で組み付けた④幕板の横穴に2人以上で慎重に④天板の
⑤ジョイントシャフトを差し込みます。



ジョイントシャフト・カムロック締め付け詳細

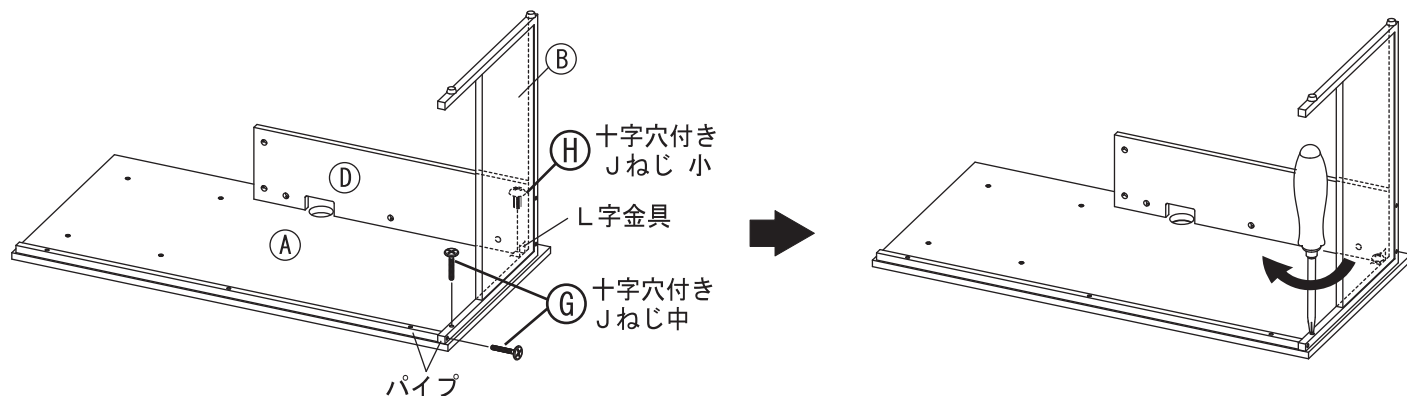


ジョイントシャフトを板の横穴に差し込み、図のようにドライバーでカムロックを締め付けます。この時必ず90度～180度の範囲で締め付けてください。無理に回すと破損の原因となりますのでご注意ください。

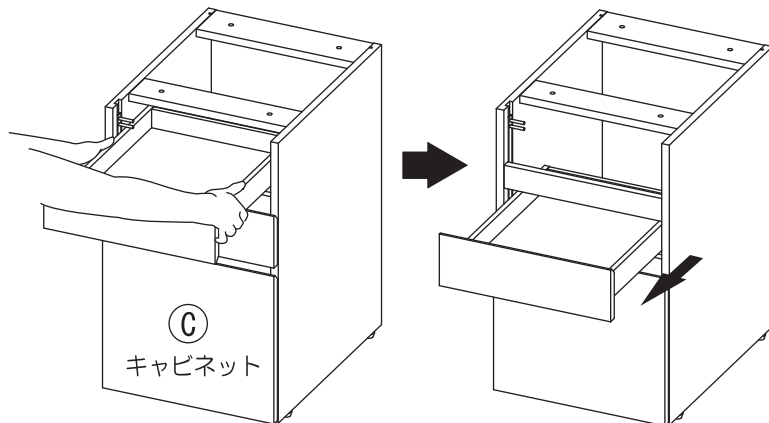
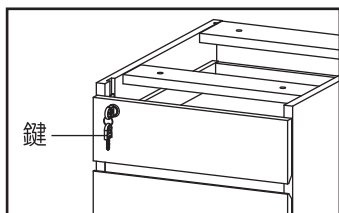
【別紙「カムロックの正しい締結方法」を参照してください。】

⑥左脚部のL字金具と④天板を⑧十字穴付きJねじ小で、
⑥左脚部のパイプと④天板・天板のパイプを⑥十字穴付きJねじ中で組み付けてください。

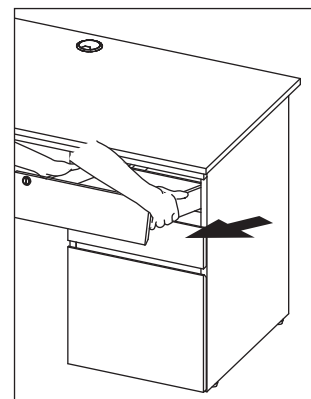
! 使用するねじをお間違えにならないよう注意してください。天板を突き抜ける恐れがあります。



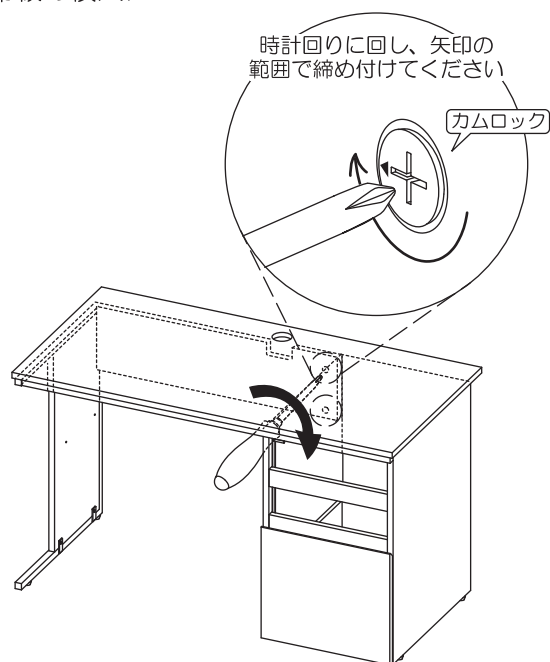
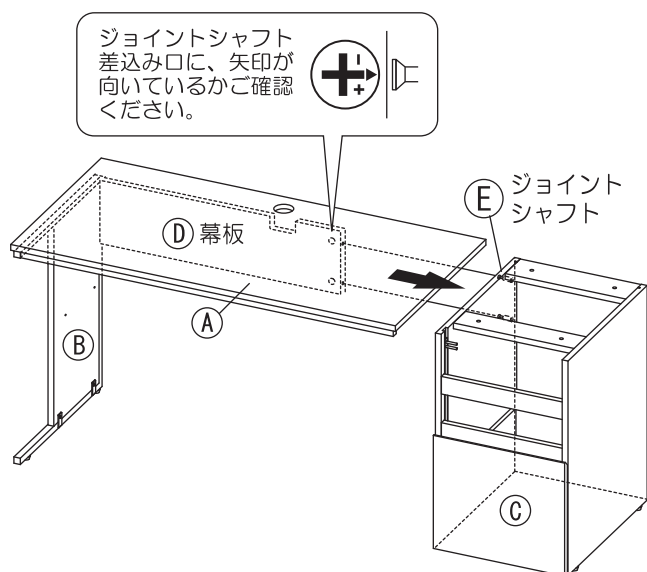
- 7 ③キャビネットに同梱されている鍵で、引き出しを開けてください。
「上段・中段引出の取外方法」を参考に、③キャビネットの上段と中段を取り外します。



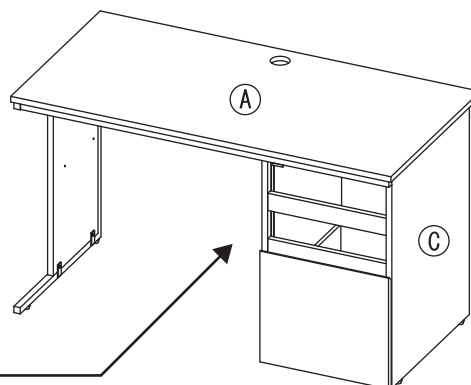
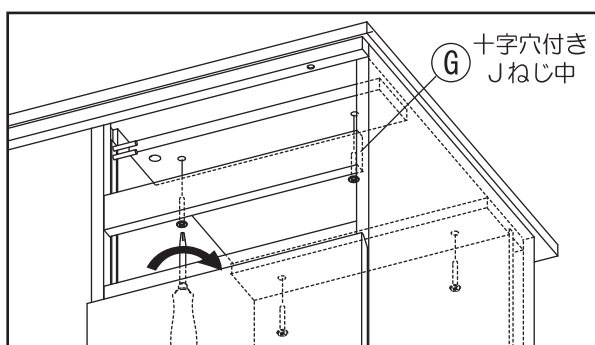
上段・中段引出の取外方法



- 8 ③キャビネットの⑤ジョイントシャフトを、6で組んだ④幕板の横穴に図のように差し込んでください。
その後、④幕板のカムロックを締め付けてください。

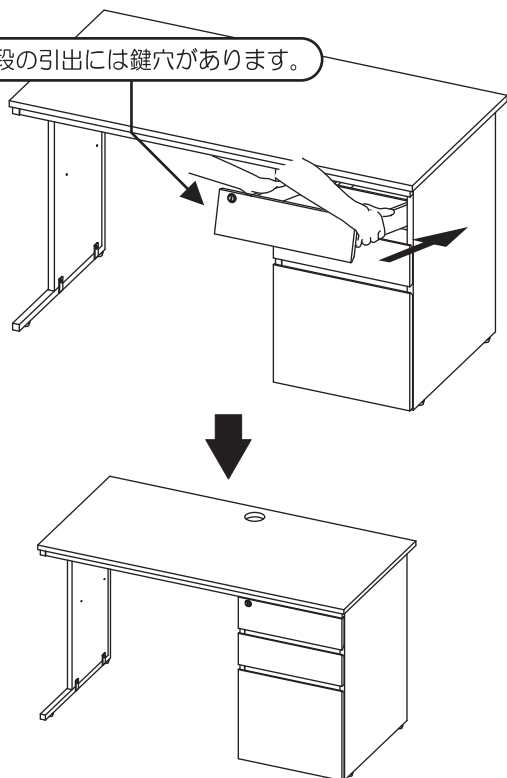


- 9 その後、③キャビネットの内側からプラスドライバーを使い⑥十字穴付きJねじで④天板としっかり固定してください。

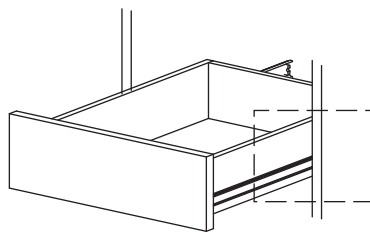


⑥ 十字穴付きJねじ中がしっかりと締め付けられていることを確認したら、引出を差し込みます。
「上段・中段引出の取付方法」を参考に、取り付けてください。

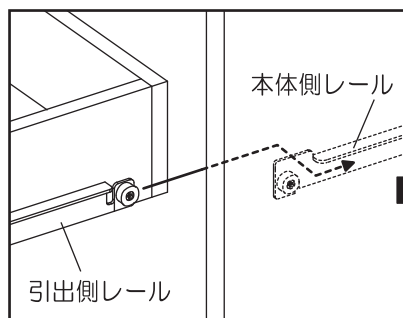
上段の引出には鍵穴があります。



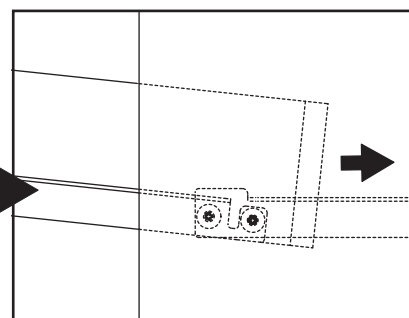
上段・中段引出の取付方法



☆下段引出の取付・取外方法は別項「下段引出取扱説明書」をご参照ください。

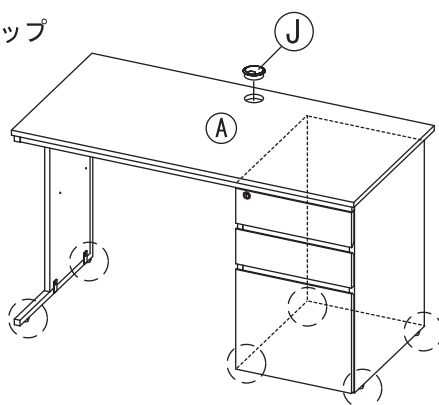
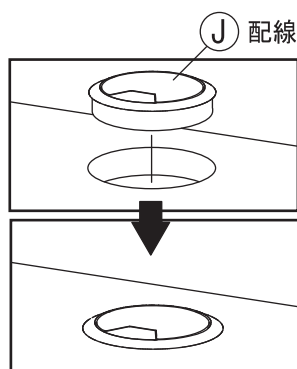


引出側レールを本体側レールにのせるようにして差し込みます。



そのままゆっくりと閉めてください。

① 天板の穴に④配線キャップを差し込んでください。



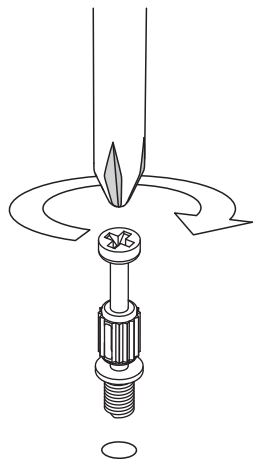
設置場所で天板が床と水平になるように、床に設置していないアジャスターを回してガタつかないように調整してください。

重要 カムロックの正しい締結方法

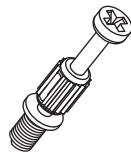
安全に作業を進める上で重要な注意事項が記載されています。必ず最後までお読み下さい。

1. ジョイントシャフトのねじ込みと固定

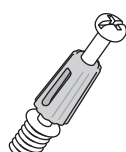
ドライバーを使用して、ジョイントシャフトを板面に固定します。



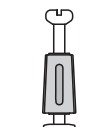
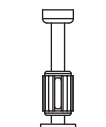
type A



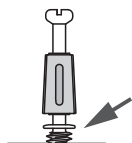
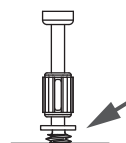
type B



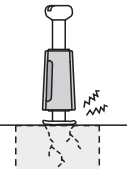
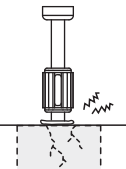
ジョイントシャフトは、生産の状況により typeA か typeB の いずれかの仕様となります。(機能上の品質に違いはありません)
お客様の商品に同梱のものをご確認のうえ、下記に示す取り付け方法をご参照下さい。



適切に取り付けられている
ボルト部分が完全に隠れた状態になります。



最後まで締まっていない
抜け や 歪み の原因となります。



締めすぎ
ジョイントシャフト や 板面が
破損 する恐れがあります。

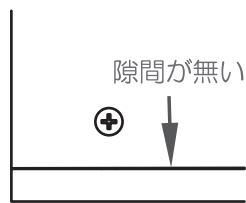
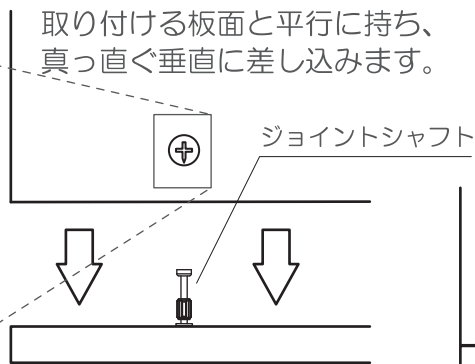
2. ジョイントシャフトの挿入

カムロックには印が付いています。

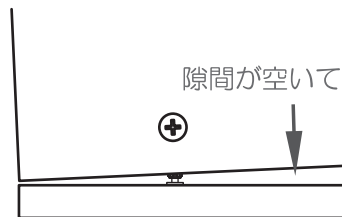


この印がジョイントシャフト側に来るようにしてください。

取り付ける板面と平行に持ち、真っ直ぐ垂直に差し込みます。



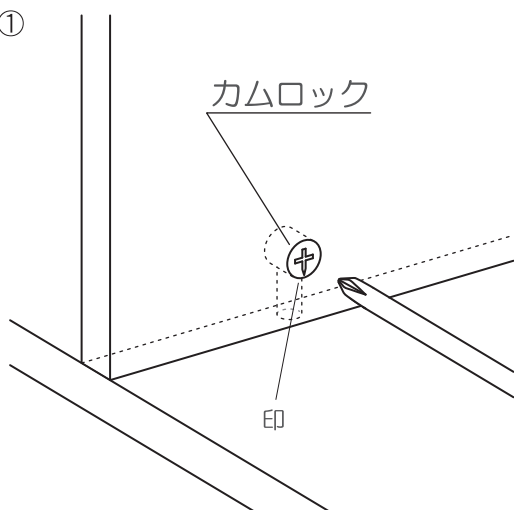
隙間が無い



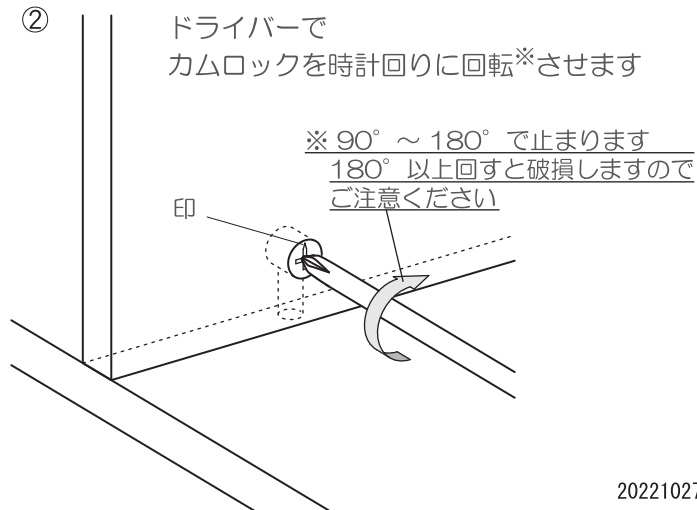
隙間が空いている

3. ジョイントシャフトのロック（カムロック）

①



②



ドライバーでカムロックを時計回りに回転※させます

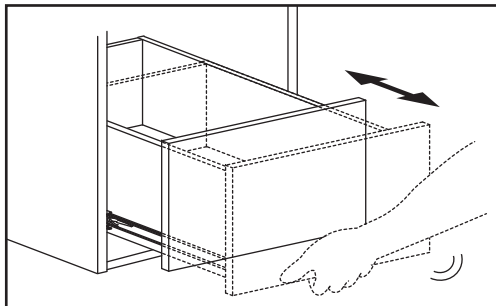
※ 90° ~ 180° で止まります
180° 以上回すと破損しますので
ご注意ください

下段引出 取扱説明書

引出が開閉しづらい場合

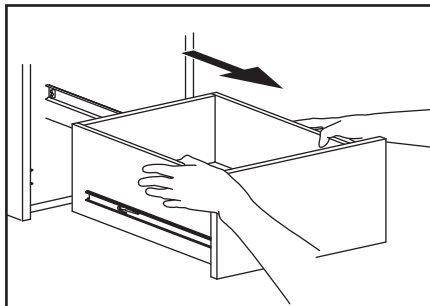
購入時、または寒さ等で引出のレール部分に塗布しているグリス(潤滑剤)が硬くなって引出が取り出しにくい場合があります。(グリスはベアリング金具部分に塗布してあります。)
その際の対処法をご紹介します。

手順1



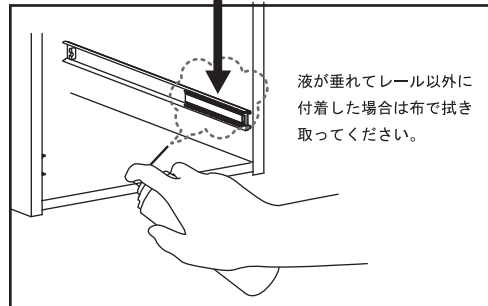
引出を前後に数回動かしてください。
これだけでもグリスが柔らかくなって引出の硬さがなくなります。

手順2



手順1を試しても硬い場合は、引出の取り外し方法を参照し、引出を取り外してください。

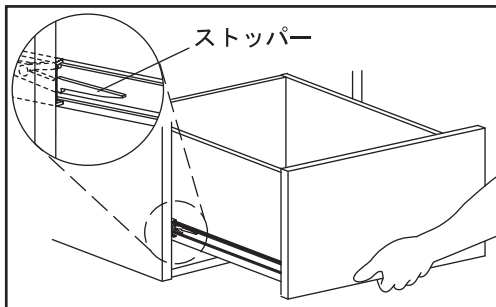
手順3



凹凸部分に市販の潤滑スプレー(潤滑剤)を挿します。その後、引出の取り付け方法を参照し、引出を取り付けてから手順1を繰り返してください。

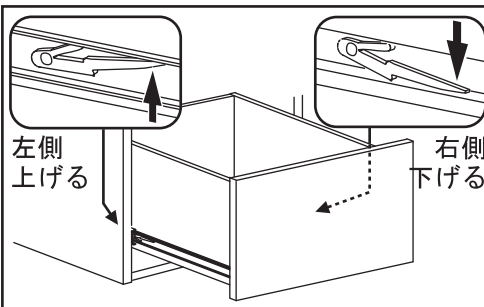
引出の取り外し方法

手順1



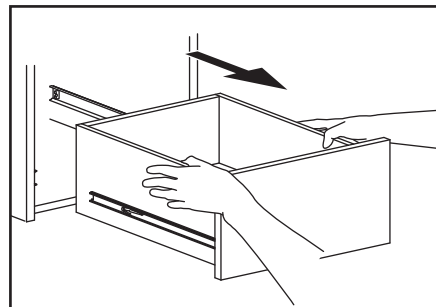
ストッパーが見える所まで引出を引きます。
それ以上無理に引き出すとレールが破損しますのでご注意ください。

手順2



左側のストッパーの先端を上げた状態で、
右側のストッパーの先端を下げながら、
引出を取り出してください。

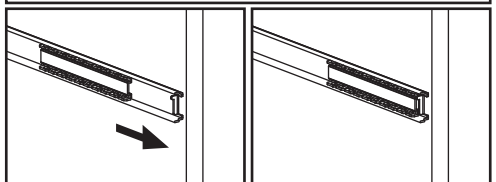
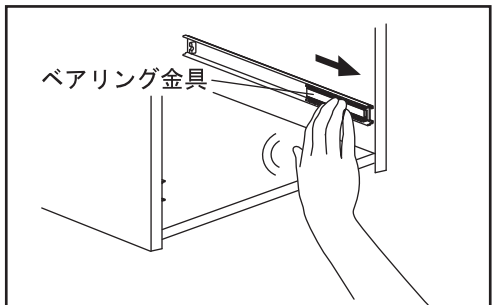
手順3



両手で水平に引き出してください。

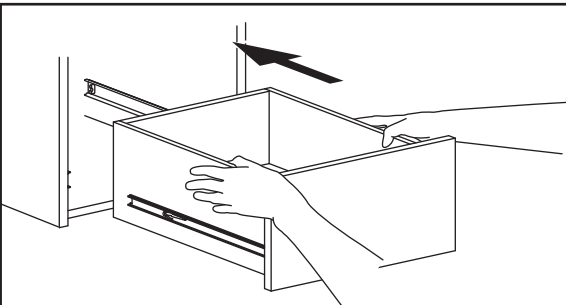
引出の取り付け方法

手順1



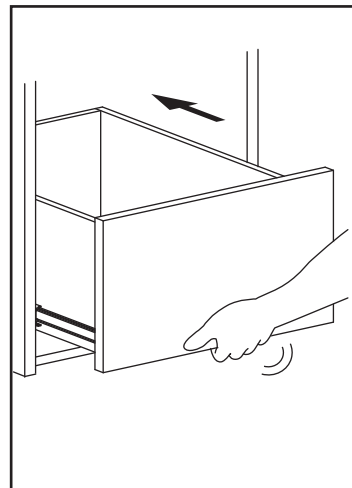
引出を入れる前に、必ず、左右レールのベアリング金具が手前に来ていることを確認してください。

手順2



引出側のレールが本体側のベアリング金具にはまるように差し込んでください。

手順3



引出を押し込む時、途中で一旦止まりますが、さらに最後まで押し込んでください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際は、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承くださいますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損することがあります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
GZWC-1260DM (WH)-T, GZWC-600DM (WH)-L	1200	600	700
GZWC-1270DM (WH)-T, GZWC-700DM (WH)-L	1200	700	700
GZWC-1470DM (WH)-T, GZWC-700DM (WH)-L	1400	700	700

耐荷重

天板	約 50kg (均等荷重)
キャビネット上段・中段	約 5kg (均等荷重)
キャビネット下段	約 10kg (均等荷重)

材質

甲板の表面材	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)
脚部	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)、金属(鋼)

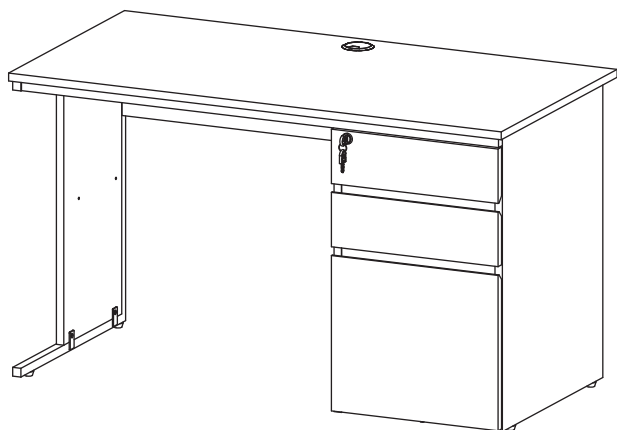
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身の製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。



チェック項目



本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。



全体にガタつきはないか

…傾斜のない平らな場所に設置し、天板が床と水平になるようにアジャスターを回して設置してください。



引出は正常に差し込まれているか

…「引出の取り付け方法」を参考にし、しっかりと差し込んでください。



完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使い
いただくため、上記項目は定期的にご確認ください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名

お電話番号

FAX番号

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申 込 番 号

品 名

ワーキングデスク片袖

商 品 番 号

お 買 上 日

年 月 日

お 買 上 サイト 名